



斎藤のりお



仙台に活力！泉に全力!!
子どもたちの輝く未来のために。

のりお通信

アリオ撤退後の活用 商業機能の確保に期待！

本年1月31日に、泉中央の大型商業施設「アリオ仙台泉」が閉店しました。閉店によって、皆さまの利便性だけでなく、泉区のまちづくり、進行中の泉区役所建替事業への影響も深刻です。

私は閉店することが明らかになった昨年9月の議会で、建物所有者（事業者）に対し後継施設のあり方について働きかけを行うなど、仙台市がまちづくりに主体性を発揮するよう強く求めました。

私の指摘を受け、副市長が建物を所有する企業の責任者と会い、**泉中央エリアの賑わい**に向けて、**商業機能の確保や地域の核となる施設の必要性**等について協議しました。



1月31日に閉店したアリオ仙台泉



現在、建物所有者は、
商業機能を中心に
後継施設を検討中のこと。
賑わいの復活は譲れません！！

市立病院の病床が遊休状態？

4病院再編問題が県政と市政の最重課題として連日のように報道されていますが、課題があるのは4病院だけではありません。仙台市立病院の精神科の問題も見逃すことはできません。

仙台市立病院の精神科は、平成26年11月の移転オープンに際し、外来は行わず精神科救急と身体合併症対応の入院のみの医療を行うとして、**病床数を16床から50床に増やしました。**

見過ごしてはいけない問題、
抜本的な対策を！



しかし、病床稼働率は、27.7%（令和5年度）と極めて低く、**大部分の病床が遊休状態**にあります。また、医業収益に対する**人件費**の割合は、稼働率が高かった令和元年度でも198%で、**全国平均62%（精神病院）の3倍以上**です。

仙台市は県に対して精神科医療の問題をさまざま指摘していますが、自分のところの問題に目をふさいだままでは、説得力に欠けます。抜本的な対策が必要です。

斎藤のりお プロフィール

趣味は家庭菜園



1954年8月生まれ 古川高校・北海道大学卒業 その後宮城県職員として医療分野等に従事
2003年 仙台市議会議員初当選（現在期6期目） 仙台市議会会派「せんだい自民・参政の会」

災害時に最も必要なもの、それは水、食料、そしてトイレです。トイレ対策を適切に行わないとトンデモナイことになります。

能登半島地震でもトイレ事情は極めて深刻でした。**災害時のトイレの問題**は、集団感染・災害関連死・治安悪化などの様々な問題の原因となるため、**防災の最重要事項**です。



国は平成28年4月「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」を示し、市町村に対して「管理計画」を作成し、地域防災計画に反映することを求めていました。

しかし、仙台市では、**国が求めるトイレ計画策定も仙台市地域防災計画の見直しも行っていません。**

私は令和4年12月の議会で避難所のトイレ問題を取り上げ、抜本的な見直しを強調しました。

- ・指定避難所備蓄の**携帯トイレ**では**数が全く不足**
- ・**組立式の仮設トイレ**には**課題が多い**
- ・マンホールトイレの取組も行われていない 等

本年の2月議会で再度取り上げましたが、いまだ具体的な見直しは行われていません。

設営が難しい**組立式仮設トイレ**
私の提案で、YouTubeでの
設営動画公開が実現！

災害用簡易組立トイレ「ドント・コイ」

組立マニュアル動画



2000年基準による耐震化を！

市による耐震化支援を求む

仙台市の木造住宅の耐震化率は96%です。この数字を見て仙台は大丈夫、安全だと考えますか？この数値は、あくまでも古い基準（昭和56年の耐震基準）によるものです。

耐震基準は一定の強さの地震に耐えられるよう、建築基準法が定めた最低限クリアすべき基準です。平成12年(2000年)にも見直しが行われ、**現行の耐震基準**が定められました。これが「**2000年基準**」です。



平成28年に発生した熊本地震では、2000年基準を満たした建物とそれ以外の建物では、**被害に大きな差**が生じています。能登半島地震の被害状況を調査した東北大学の緊急報告会でも、**2000年基準を満たさない建物の倒壊が顕著**と指摘されています。住宅耐震化は「防災の1丁目1番地」。東京都では、2000年基準を満たさない木造住宅について、助成制度を設け耐震化支援に乗り出しました。

のりおの目 ◎◎

仙台市も、2000年基準に満たない建物について、耐震化支援をして市民のいのちを守るべき

誰もが確実に避難できるように

高齢者をどう守る？

災害時に最も犠牲になるのは、どの大規模災害でも高齢者と障害のある方です。また、**発災時**だけでなく**災害関連死**のほとんどが**高齢者**です。

要配慮者・避難行動要支援者の概念

住民

(健常者)

要配慮者

高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する人

避難行動要支援者

災害時または災害の発生のおそれがある時に、自ら避難することが困難であり、その円滑かつ迅速な避難のために特に支援を必要とする人

国は令和3年に、福祉防災について大きな制度改革を行いました。その一つが、**避難行動要支援者**について、**個別避難計画の策定を市町村の努力義務**と位置付けたことです。また、要配慮者が福祉避難所に直接避難できるようすることも求めています。

仙台市がこれらを実現するには多くの課題があります。行政の推進体制を整備し、福祉関係者の協力のもと、積極的な取組を行うよう求めてまいります。

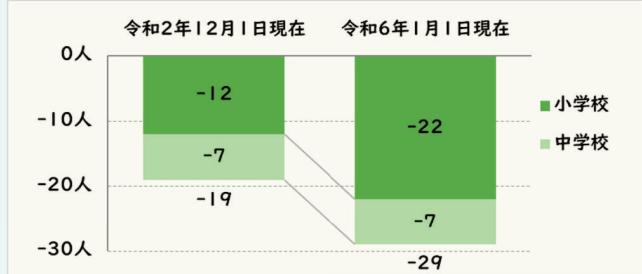


万一の時にも
配慮の必要な人に
適切な配慮が届くよう
強く求めていきます

常態化する学級担任の欠員

仙台市の小中学校では学級担任がいないクラスが増えています。学級担任の欠員は常態化しており、小学校が深刻です。担任のいないクラスでは、教頭や少人数指導教員等が入れ代わり立ち代わりで授業を行い、やりくり出来ない時は自習にしています。

小中学校の 欠員 教員数



大阪では上乗せ採用実現

大阪市教育委員会は政令市で初めて、小学校50人、中学校15人の教員を上乗せ採用するそうです。年度当初は、特別専科教諭として担任を持たずに副担任や授業補助を行い、欠員が発生したタイミングで勤務先を変更し、代替教員として担任を引き継ぎます。政令市でもやろうと思えばできることです！

のりおの目 ◎◎

これこそ税金を使う
価値がある課題です！



保存版

令和6年 4月1日 から変わります！

市バスの ダイヤ改正

↓新ダイヤはこちら

仙台市交通局
市バス時刻表



新型コロナワクチン 有料に

無料接種は3/31まで

↓詳細はこちら

仙台市
総合コールセンター
022-398-4894

子どもの予防接種 新しいワクチン追加

5種混合ワクチンと15
価小児肺炎球菌ワクチ
ンが定期予防接種にな
ります。

↓詳細はこちら

泉区役所 家庭健康課 ☎022-372-3111(代)

高齢者肺炎球菌 予防接種対象者変更

65歳誕生日前日から
66歳誕生日前日まで
接種可能になります。

仙台市ではさまざまな相談窓口を設けています。お気軽にご連絡ください。

お引越し手続
きご質問は
こちらへ



市や区への
お問い合わせは

仙台市総合コールセンター
022-398-4894

暮らしを支えるさまざまな
情報は

仙台市
ホームページ



仙台
いのち支える
LINE相談



それ、税金で賄うの？パンダに24億円！？

都市長は中国国家主席に
パンダ誘致の親書を送りました。

しかし、



自黒つけよう！

パンダは可愛いけど…



中国から呼んだら

いっぱい税金を

使います！

パンダ舎の建設費 22億円？

レンタル代つがいで年間約1.5億円？

輸送費 約4,000万円？

えさせ代(2頭、年間) 約4,200万円？

その税金、子育て支援や福祉に
使いませんか？

住みやすい
仙台市が大好き！

子育てには
お金がかかります

遊び場をもっと
つくってください！

STOP!!

ちょっと
待って！
都市長！

外交上の重大問題もあり、経費と経済効果も不透明！
仙台市にパンダを呼ぶにはもっと議論が必要です！

ジャイアントパンダそのものが悪いのではありません。

しかし、現在の中国をめぐる緊迫した情勢の中、本当にパンダは必要性があるのか考えるべきです。

旭山動物園や東山動植物園のように、市民が楽しめる動物公園をつくる、知恵と工夫はたくさんあります。



あなたの意見・ご要望を
お寄せください！
ご相談もお気軽にどうぞ

困ったら、悩んだら
仙台市議会議員 斎藤のりお
〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-12-5-1D
TEL 022-375-2101 FAX 022-725-1911
Mail norio-office@ever.ocn.ne.jp

公式ホームページも
ぜひご覧ください

